農業実践教室～無農薬野菜作り教室～

２週間に１度、実践形式で農薬不使用・化学肥料不使用での野菜づくりを学びませんか？

「農業実践教室」は、平成 18 年に開講した農薬不使用・化学肥料不使用での野菜栽培を初心者向けに実践形式で教える教室です（運営者：㈲フォトシンセシス）。開講当初から、講義の質の高さと教室の雰囲気の良さ、そして野菜の味の良さが受講生の間で好評です。

農業実践教室の畑がある場所は、東京駅から車で約 50 分の位置にある千葉県千葉市です。のどかな田畑が広がる地域に教室専用の畑（約 900 坪）を整備し、農薬・化学肥料を使用せずに 40 品目以上の野菜を栽培しています。

本教室では野菜栽培に関する幅広い内容を理論と実践の両面から楽しみながら学んでいただけるカリキュラムを構築しております。一例として、たとえば、理論では野菜の生育の仕組みと生育環境の整え方、微生物と有機物と農業の関係、有機農業の考え方と畑の管理方法及び有機 JAS、堆肥と肥料、種や品種・品種改良等、実践では、道具・資材の使い方、種の播き方、苗の作り方から各野菜の栽培管理の実践、堆肥の作り方等、基本的なことを幅広く網羅した内容となっております。また、季節に応じてバジルペーストやタバスコソース、ジンジャーエール、沢庵等加工品づくりを楽しんでいただきます。基礎を体系的に学べる本教室は、家庭菜園ユーザーはもちろん、新規就農者、就農を検討中の方にも好評です。

★★農業実践教室の特徴★★

♪農薬不使用・化学肥料不使用での野菜づくりを理論・実践の両面から学べます
♪２週間に１度畑に行くだけで基礎から体系的に学べるよう独自のカリキュラムで運営しています
♪詳しいオリジナルテキストがあるので、欠席しても心配いりません
♪様々な野菜、様々な品種を栽培し、収穫できる野菜はお持ち帰り出来ます
♪全員での共同作業になるので、様々な人との交流を楽しめます
♪教室の卒業生が集まる農業サークル「ハーベストクラブ」があります

■農業実践教室　概要■

- 講義日時：春夏野菜コース：３月～７月　秋冬野菜コース：８月～１２月
  - 水曜教室：第１、第３水曜日　１０時３０分～１６時頃
  - 土曜教室：第１、第３土曜日　１０時３０分～１６時頃
- 受講料：１２万円／人（各コース計１０回の講義料、オリジナルテキスト代、種苗・資材代、道具使用料、持ち帰り野菜代、畑の管理費等含む）
- 必要なもの：長靴又は足袋、軍手、帽子、タオル、弁当・飲み物、園芸用のはさみ
- 講師：高橋有希（有限会社 フォトシンセシス 代表取締役）
- 場所：千葉県千葉市若葉区(東京駅から車で 50 分、公共交通でのアクセスも可)
- 申し込み・問合せ：E メール info@t-kougousei.jp

※詳細は弊社ホームページ：http://www.t-kougousei.jp/　「農業実践教室」で検索してください。

・・・・・・・・・・・・・農業実践教室受講生の声一部抜粋・・・・・・・・・・・・・・・・・

★15 年続けた家庭菜園の総仕上げで参加、有機ＪＡＳ認定農家になったＳさん

サラリーマン時代に定年退職を意識するようになった頃から、定年後のライフワークとして何をやるか考えていました。色々考える中で、家庭菜園はカネをかけずに長く続けられると思い、15 年くらい続けてきました。これまでは自己流で進めてきたので、一度きちんと教わっておこうと思って参加させていただきました。約一年半教室に通いましたが、講義は私が知りたかった様々な実技、特に自然素材の活かし方等は私が求めていたイメージとぴったりで、実際に畑作業の中でとても役に立っています。
私の場合、野菜づくりに対するスタンスは趣味の延長ですので、もしかしたら生産農家さんから反感を買うかもしれませんが、これからも趣味と実益を兼ねて野菜づくりは長く続け、活動費くらいは捻出できるお金を農業で稼げたらいいなあと思っています。（有機ＪＡＳ認証を取得して農業を展開中のＳさん）

★味も栽培方法も色々と比較ができるので、就農前の良い勉強になります

教室でたべるトウモロコシの味、トマトの味にまず感動しました！教室では、同じ野菜でも色々な品種を作ったり、同じ野菜でも栽培管理方法を敢えて変えて比較してみせてくれるので、味の違い、育て方の違いがすごく勉強になります。これから就農するにあたり、色々な野菜の育て方・味を実際に体験できるので、就農後に栽培する野菜選びの参考にもなりました。（就農予定のＨさん）

★自給自足に向けて・・・ここは確かな知識を教えてくれます

この教室に参加する以前から、農業や農的な暮らしに興味がありました。普段の仕事は忙しく、週末に出勤することも多々あり、使える時間は限られています。まずは本を読んだりして、自分なりに調べてみました。しかし、何よりも体験することが必要だと思い、求人サイト経由や直接電話をしてプロの農家のところへ手伝いに行ったりもしました。しかしながら、半年ほど色々なところへ往訪を重ね実感しました。熱心に教えてくれる方、そうでない方、色々ですが、農家の方は生活がかかっているので、何も知らない素人に色々教えてくれる方は少ないのだと。
大半の週末をルーティンとしての業務手伝いで過ごし、ある疑問を感じました。自分は、農業や農的な暮らしに向けて、少しでも建設的に進んでいるのかと。都合の良い作業リソースとして、ただ使われているだけなのではないかと思い、途方にくれていました。その時、たまたまこの教室のホームページをネットで見つけ、参加者の声を読んで体験に参加し、即決しました。ここでは、確かな知識を教えてくれます。最近は、教えてもらったことを試すために、自宅の近所に借りた 20 坪の畑で実験をしています。この教室に参加して本当に良かったと思います。来期も参加します。（千葉県船橋市在住、Ｓさん）

★野菜の生産現場で野菜作りを体験することが、レストラン経営に役立っています

野菜づくりを勉強してよかったです。例えば、ナスの葉の色を知る等、本当に些細なことでも自分にとっては大きな発見でしたし、野菜の美味しさを改めて知り（特にトマト！）、食べ物の生産現場に足を運び作業をすることで、仕事であるイタリアンレストラン経営に役に立っています。体験農園等は色々ありますが、この教室で学べたことが良かったです。高橋さんが真剣に農業を教えようとしていることが伝わってきました。講義日は目一杯体を動かして作業するのでとても充実しています。来期も継続します。（都内でイタリアンレストランを経営するＴさん）

★この教室の講義は濃いです

この教室は、他の農業学校や農業塾と違って、内容が濃いです。色々行ってみて比較してそう感じています。もともと農家の人ではない高橋さんは、農業を教わる人の気持ち・分からないポイントを分かっているので、私たちが知りたいことをきちんと教えてくれます。講義の組み立て方にもすごく工夫があり、この教室で、農業の楽しさを教えてもらいました。休憩時間の雑談も面白く、たとえば種の問題や食の安全性に関する話をしてもらったり・・・。この教室で、幅広く農業について考えるきっかけも与えてもらって、今では、ますます野菜を作りたい気持ちが高まり、また、有機農業がみんなの基礎教養になればいいのに、と強く感じています。（家庭菜園を楽しんでいるＫさん）

★新規就農したばかりなので、教室で学ぶことで習得スピードがあがりました

自分が農業を本格的に始めたのですが、基本的なことを体系的に学びたくて参加しました。作業の中には、土木作業的なこともたくさんあり驚きましたが、植え付け前の準備から管理まで体系的に学べました。教室で学んだことを自分の農園で反映して、習得スピードも上がったと思います。一緒に学ぶ皆さんも優しくて面白くて、楽しみながら参加できました！（千葉県で新規就農したＮさん）

この他にも様々な方が参加してくださっています。
詳しくは弊社ホームページ「参加者の声」http://www.t-kougousei.jp/articles/voice/をご覧ください。